

## 病院の言葉って難しい

病院で使っている言葉は独特で、専門性の高いものが多いです。

医師からの説明で何気なく聞いている言葉でも、「実はよく解らない」という話を聞くことがあります。

例えば『炎症』という言葉。字面をみると「炎(ほのお)の症状」。体の中がどこか燃えているのか?と思わせる言葉です。



では、この炎症とはどのような意味なのでしょう。解りやすく説明すると「細菌が体内に侵入し、悪さをするので、これを防ぐために白血球が細菌と戦い、このために腫れて、痛くて、熱が出る。この戦いで死んだ白血球と細菌が膿となって出てくる。」という事になります。たしかに熱が出ると燃えているというイメージはありますが...

また、なんとなく解っている言葉でも、イメージで捉えてしまう事も多くあります。

例えば『腫瘍』という言葉。これは組織や細胞の一部が生体の統制を破って異常に増殖し、瘤(こぶ)を形成したもので、良性と悪性の2種類があります。

しかし、一般的には「腫瘍=がん」という思い込みが多く、診察室で「腫瘍があります」と聞かされてすぐ落ち込んだという話を聞いたことがあります。

この他にも、多くの専門的な言葉が病院にはあります。医師の説明で解らなかった言葉は、「解らなかった」とはっきり伝えて解るように説明をしてもらって下さい。医師もその言葉が無いと、患者様が理解したものと考えてしまいます。

これが本来の「インフォームド・コンセント(説明と同意)」という事になります。



## 乳腺外来を増設します

2月3日(水)より、毎週 水曜日 午後1時30分~3時  
担当医 馬場慎司医師にて予約診を開始いたします。

従来、水曜日 午前診・夜診及び木曜日 夜診にて乳腺外来を実施してきましたが、長い待ち時間により大変ご迷惑をおかけしました。

待ち時間短縮により、多くの患者様が受診していただけるように、予約診療日を新に設けました。

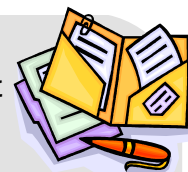


なお、水曜日 午前診は一部予約制を実施しておりますので、こちらの乳腺外来を受診される際は、事前にお電話で予約をお取りいただきますと、待ち時間を短縮することができます。 TEL: 075-954-3136(代)

## アンケート調査にご協力をお願いします

2月15日(月)から2月20日(土)の予定で外来受診患者様へのアンケート調査を実施させていただきます。

患者様の為の病院づくりに役立てたいと考えておりますので、皆様のご協力をお願い致します。



## 外来診療担当 変更のお知らせ

2月より、下記の外来診療担当が変更になります。

### 担当医変更

火曜日 夜診 内科 二井 浅野 (2/2より)

木曜日 夜診 総合診療 平川 玉木 (2/4より)

### 増設

水曜日 予約診(乳腺外来)

(13:30~15:00 担当医: 馬場慎司 医師)

裏面の外来担当医一覧でもご確認下さい。

## 新河端病院 理念

# 信頼と安心の医療

1. 患者様に感動をしていただける医療を実践します。
1. 患者様に選んでいただける病院づくりを実践します。

## 「患者さまの権利」

患者さまには次のような権利があります。私たちはその権利を尊重するような医療を行います。

- ・ 医療を受ける権利
- ・ 知る権利
- ・ 自分で決定する権利
- ・ プライバシーを守られる権利



医療法人 医修会 新河端病院